

1

1 整数と小数のしくみ

名前

点

1 63.49という数について答えましょう。

びわこ琵琶湖の南北のきより 63.49km

① □にあてはまる数をかきましょう。

63.49

60 □ が6個

3 □ が3個

0.4 □ が4個

0.09 □ が9個

② 63.49を10倍した数をかきましょう。

③ 63.49を $\frac{1}{10}$ にした数をかきましょう。

2 □にあてはまる数をかきましょう。

① $4180 = 1000 \times \square + 100 \times \square + 10 \times \square + 1 \times \square$

② $1.07 = \square \times 1 + \square \times 0 + \square \times 7$

③ $6.295 = 1 \times \square + 0.1 \times \square + 0.01 \times \square + 0.001 \times \square$

④ $\square = 1 \times 3 + 0.1 \times 8 + 0.01 \times 5 + 0.001 \times 7$

3 次の数は、2.16を何倍した数ですか。また、何分の一にした数ですか。

① 2160

② 0.0216

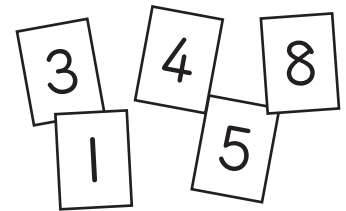
4 次の計算をしましょう。

① 2.37×10 ② 40.1×100

③ 0.18×1000 ④ $84.5 \div 10$

⑤ $3.6 \div 100$ ⑥ $730.9 \div 1000$

5 下の□に右のカードを1まいずつあてはめて、次の数をつくりましょう。



① いちばん大きい数

② いちばん小さい数

③ 50にいちばん近い数

★ 次の3つの説明にすべてあてはまる小数を答えましょう。

- ・「10倍すると整数になるよ。」
- ・「19より大きくて、20より小さい数だね。」
- ・「 $\frac{1}{100}$ にしたとき、小数第三位の数字は3だよ。」

2

2 体積

名前 _____

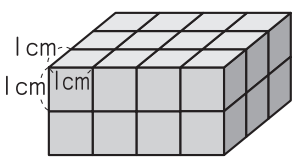
点 _____

1 体積を求める公式をかきましょう。

① 直方体の体積 = × ×

② 立方体の体積 = × ×

2 下の直方体の体積を求めます。



① 1辺が1cmの立方体の体積は何cm³ですか。

② この直方体の体積は何cm³ですか。

3 にあてはまる数をかきましょう。

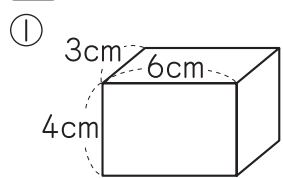
① 4m³ = cm³

② 2m³ = L

③ 7L = cm³

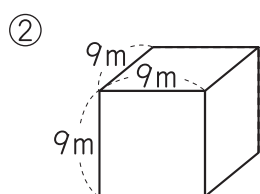
④ 8.5cm³ = mL

4 次の直方体と立方体の体積を求めましょう。



(式)

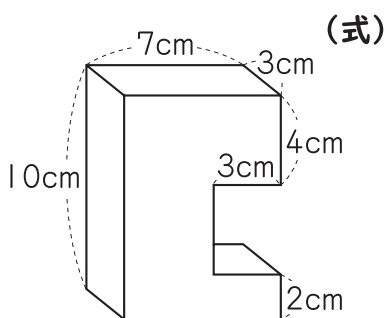
答え



(式)

答え

5 下のような形の体積を求めましょう。

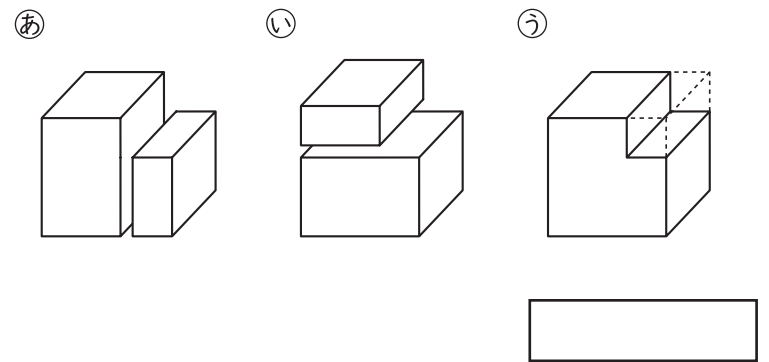
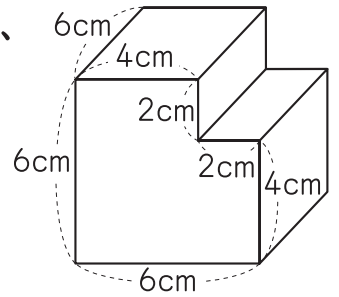


答え

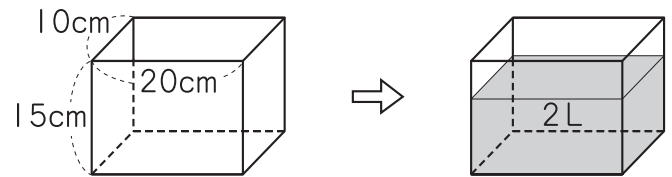
6 右の図のような形の体積を、下の式で求めました。

$$6 \times 6 \times 6 - 6 \times 2 \times 2$$

この式になる図を次の①から③の中から選んで、記号で答えましょう。



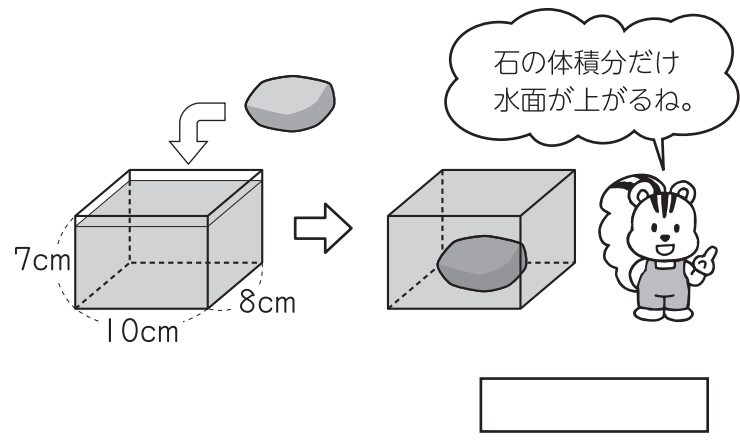
7 内のりが、たて10cm、横20cm、深さ15cmの水そうがあります。この水そうに水を2L入れると、水面の高さは何cmになりますか。



(式)

答え

★ 下の図のような内のりの入れものに6.2cmの深さまで水がはいっています。ここに石を入れると、水はあふれず、ちょうどいっぱいになりました。入れた石の体積は何cm³ですか。



3

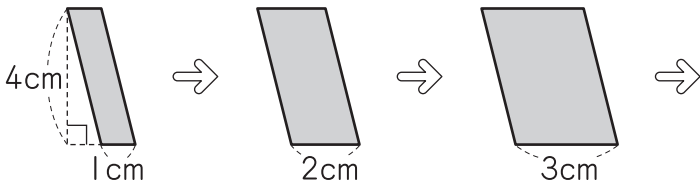
3 2つの量の変わり方

名前

点

① □にあてはまることばをかきましょう。
2つの量□と△があって、□が2倍、3倍、4倍、…になると、それに対応する△も2倍、3倍、4倍、…になるとき、△は□に といいます。

② 高さが4cmの平行四辺形の、底辺の長さを1cmずつ長くしていったときの、底辺の長さ^ひと面積^{れい}の関係を調べます。



① 下の表にあてはまる数をかきましょう。

底辺の長さ□(cm)	1	2	3	4	5	6
面積 △(cm ²)	4					

② 底辺の長さ□cmが2倍、3倍、…になると、面積△cm²はどのように変わっていきますか。

③ 面積△cm²は底辺の長さ□cmに比例しますか。

④ 底辺の長さを□cm、面積を△cm²として、□と△の関係を式に表しましょう。
□ × □ = △

⑤ 底辺の長さが9cmのとき、面積は何cm²になりますか。

⑥ 底辺の長さが17cmのとき、面積は何cm²になりますか。

③ 下の図のように、長さの等しいぼうを使って、正三角形をつくり横にならべていきます。



① 正三角形の数とぼうの数を調べます。下の表にあてはまる数をかきましょう。

正三角形の数□(個)	1	2	3	4	5	6
ぼうの数 △(本)	3					

② はるとさんとしおりさんの考えを使って、正三角形の数が40個のときのぼうの数を求めます。□にあてはまる数をかきましょう。

はるとさん

□ + 2 × (□ - 1) = □
答え □ 本

しおりさん

□ + 2 × □ = □
答え □ 本

③ しおりさんの考えを正三角形の数を□個、ぼうの数を△本として、□と△の関係を式に表しましょう。

★ かほさんは、③②の問題を右のように計算しました。
3 × 40 - 39
どのように考えたか、説明しましょう。

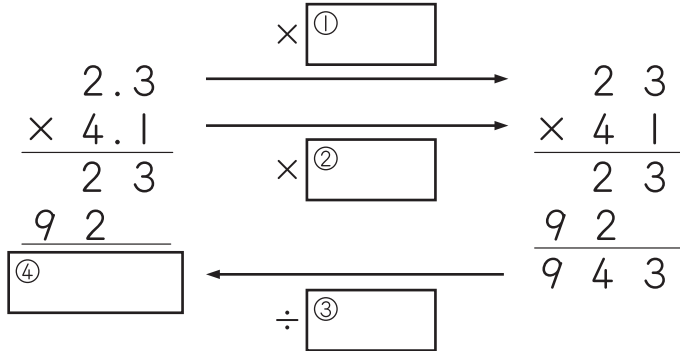
4

4 小数のかけ算

名前

点

1 2.3×4.1の筆算のしかたについて考えます。
□にあてはまる数をかきましょう。



2 かけ算をしましょう。

①
$$\begin{array}{r} 2.6 \\ \times 1.7 \\ \hline \end{array}$$

②
$$\begin{array}{r} 3.8 \\ \times 0.9 \\ \hline \end{array}$$

③
$$\begin{array}{r} 0.87 \\ \times 2.4 \\ \hline \end{array}$$

④
$$\begin{array}{r} 4.9 \\ \times 1.32 \\ \hline \end{array}$$

⑤
$$\begin{array}{r} 7.4 \\ \times 4.5 \\ \hline \end{array}$$

⑥
$$\begin{array}{r} 60 \\ \times 0.85 \\ \hline \end{array}$$

⑦
$$\begin{array}{r} 6.2 \\ \times 0.14 \\ \hline \end{array}$$

⑧
$$\begin{array}{r} 0.17 \\ \times 0.42 \\ \hline \end{array}$$

3 次のかけ算のうち、積がかけられる数より小さくなるものを全部選んで、記号で答えましょう。

- あ 2.7×0.8
 い 6.2×1.5
 う 8×0.97
 え 9.9×1
 お 0.78×2.6

4 くふうして、計算しましょう。

① $0.4 \times 6.9 \times 2.5$

② $0.6 \times 9.7 - 0.6 \times 5.7$

③ 1.1×4.3

5 1mの重さが8.4gの針金^{はりかね}があります。

① この針金^{はりかね}7.3mの重さは何gですか。

(式)

答え

② この針金^{はりかね}0.75mの重さは何gですか。

(式)

答え

★ □にあてはまる数字をかきましょう。
また、正しい積になるように、小数点をうちましょう。

$$\begin{array}{r} 2.38 \\ \times 2.\square \\ \hline 2\square\square2 \\ \square\square6 \\ \hline \square\square\square2 \end{array}$$

5

5 小数のわり算

名前

点

1 74.4÷6.2の計算のしかたについて考えます。

□にあてはまる数をかきましょう。

$$\begin{array}{r}
 74.4 \div 6.2 = 12 \\
 \downarrow \times \text{①} \quad \downarrow \times \text{②} \\
 744 \div 62 = \text{③}
 \end{array}
 \quad \left. \vphantom{\begin{array}{r} 74.4 \\ 744 \end{array}} \right\} \text{等しい}$$

2 わりきれるまで計算しましょう。

① $1.5 \overline{)5.85}$ ② $0.4 \overline{)32.8}$

③ $3.4 \overline{)9.35}$ ④ $0.84 \overline{)0.294}$

3 商は整数だけにして、あまりも求めましょう。

① $5.7 \overline{)11.8}$ ② $4.3 \overline{)46}$

4 商を四捨五入して、上から2けたのがい数で表しましょう。

① $1.3 \overline{)5.4}$ ② $6.7 \overline{)3.85}$

5 次のわり算のうち、商がわられる数より大きくなるものを全部選んで記号で、答えましょう。

- Ⓐ $28.5 \div 1.5$ Ⓛ $0.72 \div 3.6$ Ⓣ $24 \div 0.06$
 Ⓔ $0.38 \div 1$ ⓓ $1.84 \div 0.8$

6 面積が 8.4m^2 の長方形の形をした花だんをつくります。たての長さを 2.4m にすると、横の長さは何 m になりますか。

(式)

答え

7 ジュースが 6.75L あります。 1.8L ずつびんに入れていくと、びんは何本できて何 L あまりありますか。

(式)

答え

8 1.8L の油の重さをはかったら、 1.6kg でした。この油 1L の重さは何 kg ですか。商を四捨五入して、 $\frac{1}{10}$ の位までのがい数で求めましょう。

(式)

答え

★ なおさんは、右の場面から $12 \div 1.2$ の式になる問題をつくりました。

1.2Lで 12m^2 ぬれるペンキがあります。

なおさんがつくった問題は、下の㉠と㉡のどちらですか。

- ㉠ このペンキ 1L で何 m^2 ぬれますか。
 ㉡ このペンキで 1m^2 ぬるには何 L 必要ですか。

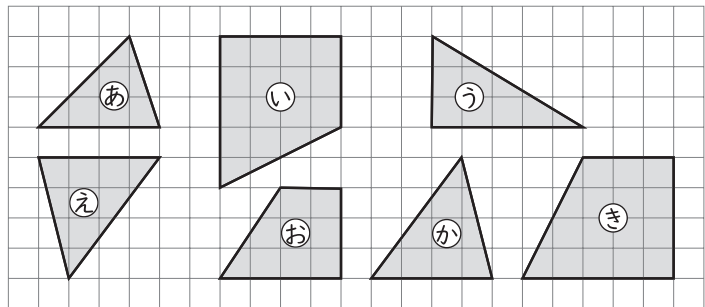
6

6 図形の合同と角

名前

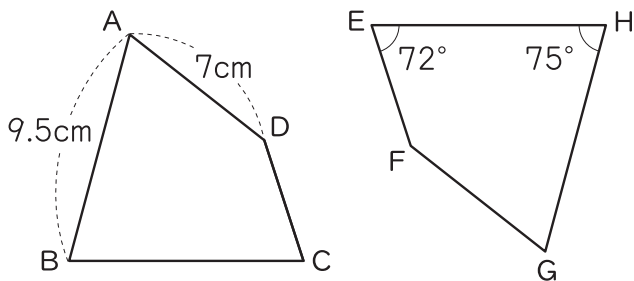
点

1 合同な図形はどれとどれですか。2つ答えましょう。



と と

2 下の2つの四角形は合同です。



① 次の頂点、辺、角に対応する頂点、辺、角をそれぞれ答えましょう。

・頂点A

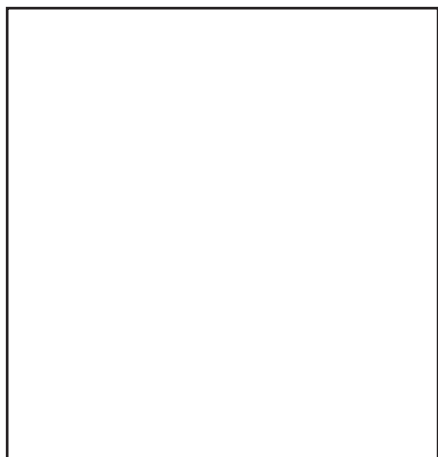
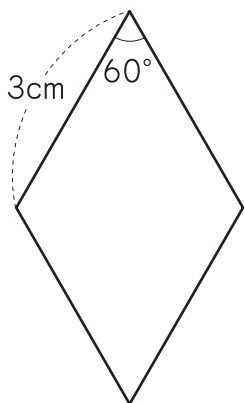
・辺EH

・角D

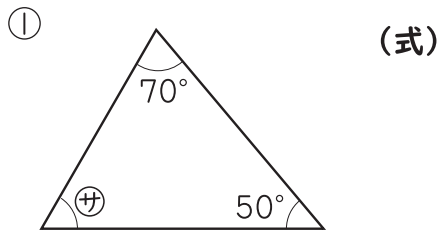
② 辺GHの長さは何cmですか。

③ 角Cの大きさは何度ですか。

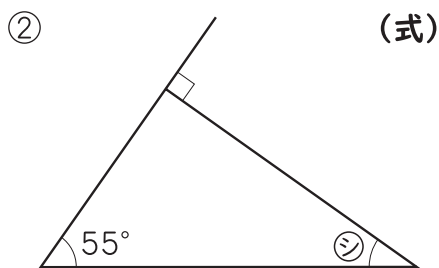
3 次のひし形と合同なひし形をかきましょう。



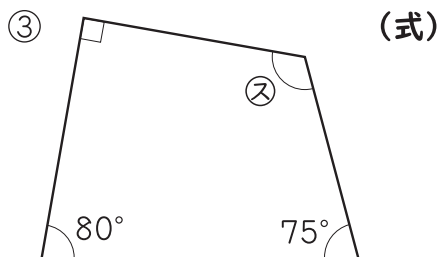
4 下の図で、㊷から㊸の角度はそれぞれ何度ですか。計算で求めましょう。



答え

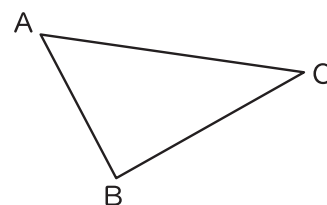


答え



答え

5 右の三角形と合同な三角形をかくには、何がわかればよいですか。
□にあてはまる記号をかきましょう。

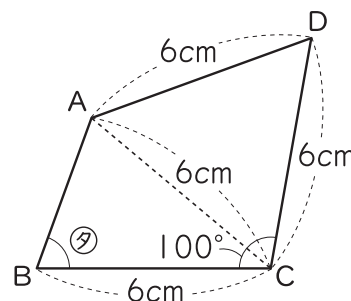


① 辺AB、辺BC、辺 の長さ

② 辺AB、辺BCの長さ、角 の大きさ

③ 辺 の長さ、角B、角Cの大きさ

★ 右の四角形で、
㊺の角の大きさは
何度ですか。





7 整数の性質

名前

点

1 下の7つの整数について答えましょう。

0 3 5 8 12 29 160

① 偶数と奇数に分けましょう。

偶数

奇数

② 5の倍数はどれですか。全部かきましよう。

2 4と6の公倍数を考えます。

① 6の倍数を、小さいほうから順に6つかきましよう。

② ①で求めた数の中で、4と6の公倍数はどれですか。全部かきましよう。

③ 4と6の最小公倍数はいくつですか。

3 ()の中の数の公倍数を、小さいほうから順に3つかきましよう。

また、最小公倍数を求めましよう。

① (4, 8) 公倍数

最小公倍数

② (3, 5) 公倍数

最小公倍数

③ (10, 6) 公倍数

最小公倍数

④ (2, 8, 24) 公倍数

最小公倍数

4 次の数の約数を全部かきましよう。

① 12

② 49

5 ()の中の2つの数の公約数を全部かきましよう。また、最大公約数を求めましよう。

① (14, 21) 公約数

最大公約数

② (20, 30) 公約数

最大公約数

6 Aのふん水は8分おきに、Bのふん水は12分おきに水がふき上がります。

9時ちょうどにAとBのふん水の水が同時に

ふき上がりました。次に同時にふき上がるのは何時何分ですか。

7 たて32cm、横24cmの長方形の紙に、合同な正方形の色紙をしきつめます。

色紙の数をできるだけ少なくするには、正方形の1辺を何cmにすればよいですか。また、そのときの色紙のまい数を求めましよう。

1辺の長さ

まい数

★ かずきさんは、「整数の性質」を学習したあと、カレンダーを見て、たてにならんだ7の倍数を発見しました。

あなたもいろいろ発見して、このカレンダーにかきこみましよう。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

7の倍数



8 分数のたし算とひき算

名前

点

1 □にあてはまる数をかきましょう。

① $\frac{2}{7} = \frac{\square}{14} = \frac{6}{\square}$ ② $\frac{16}{24} = \frac{8}{\square} = \frac{\square}{6}$

2 次の分数を約分しましょう。

① $\frac{4}{36}$

② $\frac{18}{48}$

3 次の分数を通分して大きさを比べ、□にあてはまる不等号をかきましょう。

① $\frac{1}{2}$ □ $\frac{3}{7}$ ② $\frac{8}{15}$ □ $\frac{5}{9}$

4 次の計算をしましょう。

① $\frac{1}{3} + \frac{1}{7}$ ② $\frac{3}{16} + \frac{1}{4}$

③ $\frac{5}{6} + \frac{1}{10}$ ④ $\frac{4}{9} + 1\frac{7}{12}$

⑤ $\frac{1}{2} - \frac{1}{5}$ ⑥ $\frac{3}{4} - \frac{1}{6}$

⑦ $\frac{5}{7} - \frac{8}{21}$ ⑧ $3\frac{2}{5} - 1\frac{3}{4}$

⑨ $\frac{2}{3} + \frac{1}{8} - \frac{1}{4}$ ⑩ $\frac{7}{10} - \frac{1}{6} - \frac{1}{3}$

5 赤のマットの面積は $\frac{1}{4} \text{ m}^2$ 、青のマットの面積は $\frac{5}{6} \text{ m}^2$ です。

① 2まいのマットの面積は、あわせると何 m^2 ですか。
(式)

答え

② どちらのマットの面積が何 m^2 広いですか。
(式)

答え

6 右の分数の計算はまちがっています。

$$\frac{5}{8} - \frac{3}{5} = \frac{2}{3}$$

どこがまちがっているか

説明して、正しい答えになおしましょう。

(説明)

(正しい答え)

★ 「分数のたし算・ひき算名人になろう」

わたしは、(たし算・ひき算)名人になります。

← どちらかに○をつけよう。

名人になるために、 $\frac{1}{2}$ 、 $\frac{1}{3}$ 、 $\frac{1}{4}$ 、 $\frac{1}{5}$ の中から2つを選んで、○をつけた計算をしましょう。

※通分したところを残しておきましょう。